



千葉市民のために何を考え、何を目標して街づくりを進めていきたいのか、また皆さまがこおご保雄に何をさせたいのか、こおご保雄をよりご理解いただくために四～五人の少人数でもお伺いいたしますので、お気軽にお話しできる機会「こおご保雄を囲む会」を開いて下さい！後援会までご連絡いただけますと幸いです。



977,752人
の幸せを願う市政を！

■千葉市の推計人口
(2019年/平成31年1月1日現在)
千葉市の人口：977,752人
世帯数：435,412世帯
中央区の人口：210,215人
104,729人(男性) 105,486人(女性)
世帯数：101,121世帯



時代と共に大きく変わる千葉市。
生まれ育ったこの街のために働きます！



■こおご保雄のプロフィール

●生年月日など

昭和33年(1959)12月10日生まれ 戊戌
射手座 血液型 O型 家族：妻、子供2人
★趣味：社交ダンス、テニス、ゴルフ、バンド演奏



詳しくはHPIにて

2007 (H19)

総務委員会副委員長 大都市税財政制度・地方分権調査特別委員会委員

2008 (H20)

環境建設委員会副委員長 都市活性化対策調査特別委員会委員

2009 (H21)

都市消防委員会副委員長

2010 (H22)

都市建設委員会副委員長 環境経済委員会副委員長

大都市税財政制度・地方分権調査特別委員会委員

2011 (H23)

教育未来委員会委員長・議会運営委員会委員

新基本計画等策定調査特別委員会委員

社会福祉審議会委員 青少年問題協議会委員

2012 (H24)

総務委員会委員長・議会運営委員会委員

都市計画審議会委員・環境審議会委員

2013 (H25)

都市建設委員会委員長 議会運営委員会委員

大都市制度・都市問題調査特別委員会委員

2014 (H26)

教育未来委員会委員 新庁舎整備調査特別委員会委員

都市計画審議会委員

2015 (H27)

千葉市議会議員に6,354票をいただき三期目当選

千葉市議会議員 環境経済委員会委員 都市計画審議会委員

2016 (H28)

都市建設委員会委員

2017 (H29)

都市建設委員会委員

2018 (H30)

総務委員会委員



●主な役職：千葉県解体工事業協同組合顧問、千葉市母子寡婦福祉会顧問

千葉市廃棄物リサイクル事業協同組合顧問、千葉市再資源化事業協同組合顧問

千葉県理容生活衛生同業組合中央支部顧問、千葉県美容生活衛生同業組合千葉支部顧問

千葉市造園緑化協同組合顧問、千葉市調理師会顧問、千葉市レクリエーション協会理事

少年野球新宿マリナーズ顧問、新宿地区部会顧問、新宿2丁目自治会会長

新宿2丁目子ども会会長、新宿小地区スポーツ振興会会長、

千葉市子ども会育成連絡会相談役



こおご保雄 後援会事務所

〒260-0017 千葉市中央区要町5-6 松山ビル2階

Tel.043-221-1288 Fax.043-221-5422

<http://www.kogo.cc> E-mail:info@kogo.cc



子供に
ツケを
まわさない!

【中央区】
●部内討議資料

こおご保雄

市民の皆さまの生活を脅かす
増税をなくすために行政改革を
徹底し、税金の無駄遣いを無くして
いくことを誓います。
子供たちに輝く夢と未来を！
千葉市民のために汗を流して働きます。

www.kogo.cc

●亥鼻公園の魅力を向上のため、桜の再生・景観保全を進めます!

こお保雄は現場第一主義。

集まった書類やデータ整理のデスクワークは勿論の事、机上の空論で終わらせないためにまずは現場に足を運び、それらに携わる人たちの声を聞き、いま現場で起こっている事を臆で理解する。こお保雄は今後も大切に、皆さまの声を市政に反映させていただきます。



●議会の書類チェック

これからの日本は、世界に例を見ない超高齢化社会を迎えます。量から質への転換、ゆっくりと時を楽しみ心の豊かさ、生活のうらおいを実感できる新しい都市の創造が求められます。自らが汗を流し、日本人として生まれ育まれた、古くから重んじられてきた伝統や礼節を尊ぶ心を見失わず、正直な人が報われる、弱い人が救われる、そんな当前な社会の実現に向けて現場に出向き皆さまの声を直接聞き、誰もが住みやすい街づくりに邁進いたします。



●横谷千葉市長



私たちみんなの知恵と力で、子供たちに輝く夢と未来を!

誰もが住んでみたい、訪れてみたいと感じてもらえる千葉市に!

●地域における医療・福祉基盤の充実を図る

安心して暮らせる街であるために治安・防災はもちろんのこと、生活弱者の暮らしからの不安を取り除き、家族や地域とのつながりの喪失をくい止め、経済、医療、就労面での地域支援体制の確立を目指します。

千葉市の人口は平成32年をピークに20年後にはおよそ3人に1人が65歳以上となる見通しです。一人暮らしや認知症の高齢者の増加に対応して、援護が必要な高齢者には在宅・施設サービスの一層の充実に努め、高齢者福祉、健康づくり、介護予防・生きがい対策の推進を通じて、行政と市民や団体、地域NPO、企業が一体となった「地域社会を支える」まちづくりに取り組みます。

●健やかな子育て支援と障害者の自立支援の拡充

次代を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、子育て環境の整備充実をはかり、幼稚園・保育所・認定こども園、子どもルーム待機児童の解消と保育環境改善のため、ルームの増設や施設改善を行い事業への支援も含めた幼児教育と保育環境の充実に努めます。また、障害のある人の地域生活を支援する地域活動支援センターの増設と社会参加の促進のための就労支援策を進めます。

●行政の健全な財政管理と透明性の確保

人口減少・少子超高齢化社会への対応を念頭に、「税金の無駄遣いは許さない」との思いで、税理士としての経験を生かし財政のチェック機能作り、新地方公会計制度に準拠した連結財務4表を活用した行財政改革と、地方財政健全化法に対応した予算執行で、市民目線に立った事務事業の徹底した整理合理化、民間委託の積極的な推進、組織・機構の見直しを行い、持続可能な財政構造の確立に取り組みます。

●海辺には人が集まり、潮風が豊かな心を育む

千葉みなと駅前の千葉中央港地区にあるポートタワー、ポートパーク、県立美術館、旅客船ターミナル等複合施設の一体活用により街・駅・海の一体的なまちづくりを推進して、新たな千葉の魅力を中央港から発信すると共に、音楽イベント・バザール会場、ロケ地など関係団体等との協議・調整を行い積極的な活用のバックアップを進めます。

また、千葉ポートパークは広い青空と緑の広場を市民の憩いの場とするだけでなく、災害時には市民を守るための一時的な緊急避難公共施設としての整備を進めます。



●中央区ふるさとまつり(中央公園)

●中心市街地活性化と新たな商業機能の育成と再整備、建物の屋上・壁面の緑化推進、蘇我スポーツ公園と千葉公園の整備

●ひとが集い働く市民生活優先、生活都市としての千葉市「中央区」の魅力の向上

●快適で魅力的な都市機能の維持と老朽化を迎えたインフラの再整備と改築

●10年、20年後のまちづくりを見据えた時代を超えていくチカラ、未来への責任



議長として千葉市の姉妹都市スイスのモントルー市にて大賀ハス贈呈式後、市長のベリ一氏と共にレセプション会場にて



●子育て世代と対話



●地域による街づくりの会議



こお保雄は「納税者保護誓約書」に署名をした「JTR日本税制改革協議会」所属議員です。

<http://www.jtr.gr.jp>